

先日、最後の定期テストがすみましたが、目標とする得点をとれたでしょうか？達成できた人は自信を持ち、かつ慢心することなく、勉強をすすめましょう。また、思うようにとれなかった人は、落ち込む暇はありません。入試本番でなかったことを前向きにとらえ、間違えた箇所を徹底的に復習しましょう。自分のミスの傾向を知ること大切です。返却された答案をみて、同じミスしないように心がけましょう。

入試において大切なことは、ベストコンディションで臨み、自分の力を発揮することです。そのためには落ち着いて試験を受けることのできるよう学力面、生活面の両方の準備を見直しましょう。

学力面の準備

①基礎、基本の確認

漢字、英単語、簡単な計算などもう一度見直しましょう。

「この単語、見たことあるけど、何やったかな？」となると焦ります。そうならないようチェックしましょう。

②過去問をしっかり解きましょう。

私立高校を受ける人は、各学校により、かなり傾向があります。その学校でよくでる分野のチェックが必要です。

公立高校でも、出題パターンがある程度決まっています。

テスト当日、うまく時間配分を考えて解けるようにしておきましょう。

③自分の実力を遥かに超える問題は取り組まない。

入試まで、私立の場合、約4日です。公立特別選抜は約2週間、公立一般選抜は約1ヶ月です。難問に挑戦しても自信をなくすだけです。あせりを生むだけなので、解く問題の質を考えないといけません。今の自分の力で解けそうで解けない問題、ケアレスミスをしてしまう問題などを解いて、得点力の確実性を高めましょう。

生活面の準備

①体調を整える

風邪やインフルエンザにかかってしまうと集中力が極端に落ちます。

②生活リズムを朝型にする。

勉強する時間を確保するため、夜遅くまで起きていませんか。しっかり学習時間を確保することは大切ですが、夜更かしはよくないです。夜中に入試はありません。皆さんが、いつも学校に来ている時間に試験が行われます。その時間に脳が活発に働くようにしておくことが大切です。勉強時間が足りない人は深夜の学習時間を少しずつ、朝に学習するようにしましょう。

③しっかり3食をとり、睡眠時間も確保する。

④日頃から忘れ物のないよう心掛ける。

教科の忘れ物、担任の先生に提出する忘れ物などありませんか？

日頃忘れ物をしていて、試験の時だけ、忘れ物をしない人はいません。

面接最終チェック

入試において、面接がある学校もあります。今週、2度目の面接練習を行う予定ですが、もう一度確認しておきましょう。

☆入室・礼

- ① 名前を呼ばれたら「はい」と大きな返事をする。
- ② ドアの開閉は静かに行う。
- ③ ノックをして、返事があったらドアを開け、ドアを閉めたら礼をする
- ④ 礼をしたら、イスの左側に進み、立って指示を待つ。

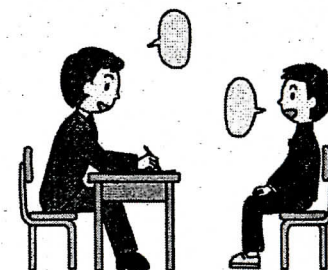
☆着席・面接開始

- ① 指示があるまで着席しない。
- ② いすに座る姿勢に注意する。
- ③ 視線は、面接官の胸元や口のあたりに向ける。
- ④ 話をするときは、話し相手の目をきちんと見て話す。
- ⑤ 斜め位置の面接官と話すときは、顔または上半身を相手に向けて話す。

背筋を伸ばす

深く腰かける

手は軽くひざの上



☆応答・こんなときは

- ① 落ち着いて考えをまとめたいとき → 「ちょっと考えさせて下さい」
- ② 質問が聞き取りにくかったとき → 「もう一度お願いします」
- ③ 分からないとき → 「分かりません」
- ④ まったく知らないとき → 「知りません」
- ⑤ 言い間違えたとき → 「すみません、間違えました。それは〇〇です」